

共催企画

NPO法人はままつ子どものころを支える会 & 浜松子ども支援NET

オンライン講演会

不参加無料 不登校深掘り本音トーク

～「不登校」について考えよう～

子どもたちが学校に行けない気持ちになるのはどうしてでしょうか？どんな気持ちでいるのでしょうか？自分たちだったらどう感じるのでしょうか？など、子どもたちの視点に立ちながら、今、子どもたちの支援に関わり続けている様々な分野の専門家がざっくばらんにトークします。

令和3年10月10日（日） 13:00～15:30

対象：教育・保育、福祉、医療などに携わる専門職の方

※守秘義務を有する方

定員：250名（10月2日(土)締切／定員次第、締切とさせていただきます。）

申込方法 申込みフォーム (<https://epass.folder.co.jp/>) より申込み下さい。
お申し込みをされた方には、案内メールが返送されます。

参加方法 案内に従って、当日までにZOOMのアカウント登録及びZOOMミーティングの事前登録をお済ませ下さい。ZOOMアカウントを取得されていない方はアカウントの作成・登録が必要です。当日は、ZOOMのURLよりご参加下さい。

第1部 『子どもたちにとっての「不登校」という選択』

講師：和久田 学先生

(公益社団法人子どもの発達科学研究所所長／NPO法人はままつ子どものころを支える会理事)

第2部 トークセッション

～浜松子ども支援NET所属団体のメンバーによるリアルトーク～

トークメンバー※以下敬称略

和久田 学（公益社団法人子どもの発達科学研究所所長）

内山 敏（発達相談支援センタールピロ所長

／NPO法人しずおか・子ども家庭プラットフォーム）

大村 美智代（一般社団法人ここみ 代表）

鈴木 綾乃（浜松市中障がい者相談支援センター相談員

／NPO法人遠州精神保健福祉をすすめる市民の会）

安達 笑美（校外適応指導教室「おれんち教室」指導員

／NPO法人はままつ子どものころを支える会）

総合司会：大嶋 正浩先生

(メンタルクリニック・ダダ院長／NPO法人はままつ子どものころを支える会代表理事)

オンライン講演会事務局

問合せ先：shien.smile2021@gmail.com

お申し込みは
こちらから →



キリン財団助成金事業／後援：浜松市教育委員会

浜松子ども支援NETとは…？

浜松市の子どもや保護者の方を支援している団体が、連携して支援の輪を広げ、支援を必要としている方々が、身近な場所で必要な支援が受けられるようになることを目標としています。現在、以下の6つの団体に構成されています。



アクティブ (保護者と支援者の会)

「子どものこと・学校のこと、考える・行動する・解決する」をテーマに活動することを目的としています。定例会や意見交換会、おしゃべり会などを実施し、保護者同士の情報交換や子育て、学校、家庭などの悩みを話しています。

★ アクティブ Facebook <https://www.facebook.com/active.hamamatsu/>

★ アクティブ ブログ <https://active.hamazo.tv/>



NPO法人 はままつ子どものこころを支える会(すまいる)

浜松市内に住む、すべての子ども、及びその保護者を対象として、子どもが安心して生活できる居場所づくりを目指しています。現在、市内校外適応指導教室を8箇所委託の運営、ピンポイント研修会などの人材育成を行なっています。

★ すまいるHP <https://www.kodomosmile.net/>



公益社団法人 子どもの発達科学研究所

大阪大学大学院・浜松医科大学等の子どものこころの発達研究センターとの連携のもと、全ての子ども達が輝ける社会の構築を目指し、科学的根拠に基づく子育て・教育の普及と啓発活動を行なっています。保護者の方はもちろん、子どもの発達に関わる方々に、医療・生活・教育などの様々な場面でご活用頂けるプログラムの研究開発をし、子どもを支えるスペシャリストの育成も行なっています。

★ 研究所HP <http://kodomolove.org>



NPO法人 しずおか・子ども家庭プラットフォーム

児童虐待など不適切養育が広がる中、浜松市児童家庭支援センター事業を委託運営し、子どもと家庭からの相談に応ずるとともに、支援の最前線で活動している方々への支援を行なっています。2018年4月より、浜松市社会福祉事業団とともに共同企業体(JV)を結成し、浜松市発達相談支援センター『ルピロ』の運営にも参画を開始しました。社会的養護への支援と発達障害者支援とを合わせて行うことを目指しています。

★ プラットフォームHP <https://www.npo-platform.com/>



一般社団法人ここみ

2008年から子育て支援の市民団体として活動し、2021年1月一般社団法人ここみとして新たにスタートしました。「ここでみんなで育ちあい、学びあい、支えあい」を合言葉に子育て、親育ちを支える事業として、浜松市委託子育て支援ひろば3か所の運営、産前産後の家事・育児をサポートするここみドゥーラ事業（浜松市はますくヘルパー受託）、子育て支援の人材養成、講師派遣等を行っています。

★ ここみHP <https://npa-kokomi.jimdofree.com/>



NPO法人遠州精神保健福祉をすすめる市民の会

平成9年に発足し、精神に障がいを持つ人にも暮らしやすいまちづくりを目指し、それぞれの所属や立場を超え、専門職、家族、障がいを持つ当事者が一緒になってネットワークを作ってきました。平成29年には市内5つ目となる認定NPO法人となっています。最近では、「ひきこもり相談支援事業」「地域若者サポートステーション事業」等も受託し、ひきこもりに悩む本人や家族との相談や訪問支援から、無業の方の就労支援まで、保健、福祉、医療、教育、労働分野など連携しながら、多方面に跨る若者の支援に積極的に取り組んでいます。

★ <https://npo-e-jan.com/>

